

Course of
Physical Therapy



保健福祉学部
保健福祉学科 理学療法学コース



けんひろ理学療法学コースはここが違う！ 6つのポイント



コースHPはコチラから



4年間の流れ

豊かな教養と多職種連携の概観を含む専門領域の基礎を修得する

専門領域に必要な知識を修得し、専門性や多職種連携の実際を知る

専門領域の学びを深め、専門職として必要な主体性や探究心を培う

臨床実習や臨床課題に主体的に取り組み、専門職としての実践力を養う



1年次

地域包括ケアシステムを理解する科目

- チーム医療福祉論
- 保健福祉概論など

医学的基礎を理解する科目

- 解剖学概論
- 生理学概論
- 病理学など

専門領域特有の科目

- 理学療法学概論Ⅰ・Ⅱなど

2年次

地域包括ケアシステムを理解する科目

- 地域包括ケアシステム論など

専門領域を理解するための基礎となる科目

- 精神医学
- 小児科学
- 神経内科学など

専門領域特有の科目

- 理学療法学研究法
- 理学療法評価学演習
- 基礎臨床実習Ⅰなど

3年次

地域包括ケアシステムを理解する科目

- 保健医療福祉行政論
- ケアマネジメント論

専門領域特有の科目

- 骨関節障害理学療法学・演習
- 神経障害理学療法学・演習
- 内部障害理学療法学・演習
- 理学療法模擬患者演習
- 物理療法学演習
- 地域臨床実習
- 基礎臨床実習Ⅱなど

4年次

地域包括ケアシステムを理解する科目

- リーダーシップと協働
- チーム医療福祉演習

専門領域特有の科目

- 臨床理学療法学
- 総合臨床実習Ⅰ・Ⅱ
- 理学療法クリニカルリースニング・演習など

研究

- 地域課題解決研究
- 卒業研究

全学共通教育科目（大学基礎セミナー、ひろしま理解、地域教養ゼミナールなど）

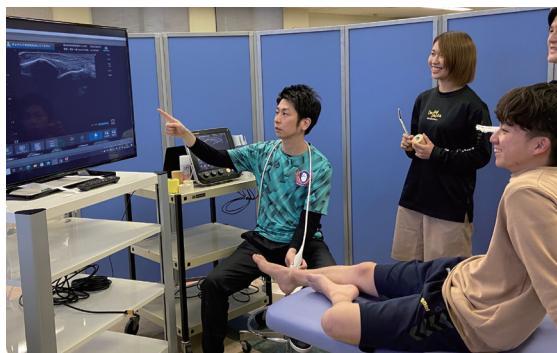
Point 1

県立大学だからできる!! 高度な人材育成

～高い学生満足度（授業評価）を継続～

ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人材育成を目指しています。

2020年、感染拡大当初よりMicrosoft Teamsを導入し、オンライン学修環境を先駆けて整備しました。対面講義を再開した現在も課外学修やグループディスカッション、コミュニケーションツールとしてオンラインシステムを活用しています。また、県立広島大学だからできる県・地域と連携した感染予防対策にくわえ、学内での迅速なPCR検査体制を構築し、教員からの実技レクチャーや学生同士の実技練習を『原則対面』で実施しています。



講義紹介

義肢装具学、義肢装具学演習（長谷川正哉教授）



オンデマンド動画
による予習・復習



対面講義と演習による
理解（わかる）と
実践（できる）



オンラインツール
を用いた質疑応答

欠損した身体部位を補う「義肢」、低下した身体機能を補う「装具」に関する講義です。義肢装具のパーツや構造に関する知識、当事者に対する理学療法、義肢装具の使用方法などを学びます。この講義ではオンデマンド動画配信、対面講義と演習、オンラインツールを用いた質疑応答など、講義内容の理解と実践力の強化を目指した環境を整えています。



Point 2

少人数制教育&チューター制度

～1学年定員29人、チューター2名、PTコース教員14名～

入学から4年間持ち上がりのチューター（担任）2名体制で学修と学生生活を支援します。また、近年は学修支援アドバイザー制度を導入し、学生同士の連携や先輩と後輩の連携の中で理学療法について学ぶ取り組みを進めています。2年次からはゼミ配置を行い、各学年2～3名に対してコース専任教員1名が学修をサポートし、卒業研究指導だけでなく、就職活動、国家試験対策などに取り組みます。

ゼミ・研究紹介

（西上智彦教授）

西上ゼミでは「痛みのメカニズムの解明」、「痛みや痛みに伴う生活の質の低下の評価の開発」「より痛みに有効なリハビリテーションの開発」を行っています。ゼミ活動は3年生の前期から始まります。痛みに関する授業は2年生時にも実施しており、その知識も踏まえながら、研究テーマを決めていきます。ゼミ生の目標は、研究とはなんのためにするのかを感じるために、一通りの経験をすることです。また、オーストラリアへの留学経験があるので、留学の相談なども行っています。



西上ゼミでは、機器を使った痛みのメカニズムの解明や鏡を使った新しい痛みの評価やリハビリテーションの開発を行っています。

私は膝の変形が原因で手術になった方の痛みの評価として鏡を使った錯覚が利用できないか、考えて実施しています。ゼミでの活動を通して、研究がどのように活かされているのかを経験できています。(4年 横畠 雄矢)

研究内容例▶ 痛みの過敏さの評価、運動イメージ能力と疼痛の関係、
疼痛に関する質問表の開発、大学生の疼痛理解に関する調査



2年次オリエンテーションにて初めての実習着(KC)で集合写真を撮りました。PT17期生(2021年度入学)は入学時定員29名と、1年次後期からはコース選択枠6名の全員が加わりました。35名とチューター2名のクラスになり和気藹々、切磋琢磨しながら、充実したキャンパスライフを送っています。

Point 3

充実した学生生活 ～縦・横・外との多彩なつながり～



理学療法学コースでは縦・横・外との繋がりが強く充実した学生生活を過ごすことが出来ます。

前進校である広島県立保健福祉短期大学、広島県立保健福祉大学から現1年次の県立広島大学18期生まで「けんひろ理学の魅力」が引き継がれています。

日本理学療法学生協会（JPTSA）の理事大学としての活動

理学療法士を目指す学生の視野拡大や理学療法に対する意識の向上を目的とした学生主体の団体です。全国の理学療法学生の意見交換の場である交流会を企画・運営することが主な活動です。他の大学生、専門学校生と交流することで、新たな考え方を発見できます。私自身も全国の学生と意見交換することで、新たな価値観に触れ、モチベーションアップに繋がっています。

清石 未希さん 3年

詳細は
コチラ



私はJPTSA国際部に所属し、海外のPTや学生との交流会などを通じて新たな価値観に触れ、多くの学びを得ています。Zoomでの定例会議（月1回）では英語でディスカッションしたり、セミナーや講演を企画・実施することで、国内のみならず海外のPTを目指す学生さんと繋がることができ、充実した学生生活となっています。

山本 野乃実さん 3年

詳細は
コチラ



障がい者スポーツ等の支援活動



本学の理学療法学コースでは、障がい者スポーツ支援ボランティア「アダプテッドスポーツクラブ（ASC）」を設立しています。スポーツ大会を学生が企画・運営しています。ご参加の皆様と一緒に楽しめるイベント作りを目指しています。

詳細は
コチラ



学生オリジナルTシャツを作製

学生イベントや実技演習などで着用して雰囲気を盛り上げています。



田渕 真夕子さん

保健福祉学部
理学療法学科 3年
(鳥取県・鳥取西高等学校 卒業)

けんひろ理学はクラスメイトの仲が良く、勉強も私生活も充実しています。

理学療法学科の1番の特徴は、学生同士、学生と先生の距離がとても近いところだと思います。そのため、勉強面でも生活面でも困ったことがあれば、すぐに友達か先生に相談しています!!学年が進むにつれて、理学療法の専門的な科目が増え、知識面も技術面も難易度が高くなっていますが、クラスメイトと団結して、「理学療法士になる」という共通の目標に向かって切磋琢磨しています。

大学生活～夏休み＆春休みを満喫～

私達、PTを目指す医療系大学生は4年生になると臨床実習・就職活動・卒業研究・国家試験とスケジュールが詰まっています。一方で、学修面のみならず、クラスメイトと大学生らしい思い出もたくさん作っています。コロナ禍で行ける場所は限られますが、学内で一緒に過ごすことも良い思い出です。



Point 4

質の高い臨床実習教育

～広島を中心に全国114施設、卒業生が実習指導者に～

全国の理学療法養成校に先駆けプロの模擬患者を招いた実践的な演習やOSCEを実施しています。また、1年次より学内の附属診療センターを活用した臨床教育により臨床思考力・実践力の強化に努めています。

学内と学外の学びを相互に補完できるように実習指導者と密な連携を図っています。卒業生・大学院生・修了生に学外実習をご指導いただく機会が増加し、親身なご指導により充実した実習に繋がっています。実習施設は広島県内を中心に九州から関西までの大学病院や総合病院、地域密着型病院など幅広く、様々な分野で理学療法を学ぶことができます。

臨床実習サポート体制の強化

2年次

基礎臨床実習Ⅰ（5日間）

臨床現場で活躍している理学療法士の仕事を間近で見学し、理学療法士や関係職種の業務に関する理解を深めます。

3年次

地域臨床実習（5日間）

通所リハビリテーションや訪問リハビリテーションの現場で活躍する理学療法士の仕事を見学・体験し、地域包括ケアシステムにおける理学療法士の役割や業務を学修します。



4年次

総合臨床実習Ⅰ・Ⅱ（35日間×2期）

3年次までに学修した知識・技術を駆使し、臨床実習指導者の指導の下に患者さんに対して立案した理学療法プログラムを実際に提供します。4年間の理学療法教育の集大成となる実習です。



「主たる実習施設」として病院×大学の連携を図っています。
多くの卒業生が理学療法士として勤務しながら、臨床実習指導者として後輩の指導にも携わっています。



主な実習先 全114施設

県立広島病院・広島大学病院・マツダ株式会社マツダ病院・福山市民病院・興生総合病院・広島赤十字原爆病院・岡山大学病院・愛媛大学医学部附属病院・香川大学医学部附属病院・高知大学医学部附属病院・島根大学医学部附属病院・京都大学医学部附属病院・神戸市立医療センター中央市民病院・九州大学病院・九州労災病院など…

けんひろPT卒業後の縦の繋がり～実習指導や後進育成に～

県立広島大学理学療法学コースでは前進校の開学から四半世紀にわたり理学療法士を輩出しています。その卒業生達が臨床実習指導者として本学理学療法学コースの学生の実習指導を担当してくれています。



県立広島病院



島根大学医学部附属病院



広島大学病院

Point 5

国家試験合格率100%

～本学理学療法学コースの合格率は西日本No.1～

コロナ禍でこれまでの学修スタイルが制限をうける中、本学ではオンラインと対面を併用したグループ学修により試験対策を行いました。また、学生個々の模擬試験の結果を分析し、個別学修をサポートしています。これにより、中国・四国・九州地方の四年制大学において2年連続合格率100%を達成しました（本学だけ!!）。また、全国271校の理学療法士養成校のうち、合格率100%は本学を含めわずか26校（約1%）であり、国家試験合格を見据えたカリキュラムと試験対策に自信を持っています。



Point 6

就職率100%（開学以来）

～将来のキャリアを見据えた就職支援～



1年次からキャリア科目を開講し公務員対策講座やOB・OG就職ガイダンスなど充実したキャリアサポート体制を整えています。例年、9割以上が第1~2希望に就職し、また半数以上の学生さんが公的病院（県市職員・県病院・市民病院・大学病院など）へ就職しています。

令和3年度の就職先一覧

社会医療法人清風会（2名）・西広島リハビリテーション病院・広島中央保健生活協同組合・ヒロシマ平松病院・国立病院機構東広島医療センター・広島大学病院・広島中央リハビリテーション病院・浜脇整形外科病院・アマノリハビリテーション病院・福山記念病院・倉敷中央病院・倉敷平成病院・国立病院機構鳥取医療センター・田岡病院（徳島県）・いづみの病院（高知県）・小田原市立病院・静岡県掛川市中東遠総合医療センター・大阪府済生会中津病院・兵庫県社会福祉事業団・兵庫医科大学病院（2名）・姫路赤十字病院・岡山中央病院（3名）・北九州市立病院機構

卒業生からのメッセージ



大学のある三原市内の総合病院で理学療法士として急性期病棟で患者様のリハビリを担当しています。PTの先輩と共に、実習指導者として後輩の指導も担当しています。大学で学んだ知識や技術を基に、今後も理学療法士として地域に貢献していきたいと思います。

幸由菜さん 理学療法学科 2020年卒
(興生総合病院 理学療法士)



島根県の大学病院で、患者さんへのリハビリと研究活動、実習指導などに従事しています。また、本院ではけんひろPT卒の先輩方から様々な疾患に関する知識や技術を学ぶことができます。大学で学んだ医療従事者としての心構えとともに、患者さんの未来をカタチにできるようにこれからも努力していきます。

佐藤慎也さん 理学療法学科 2014年卒
(島根大学医学部附属病院 理学療法士)

理学療法学コース教員紹介

コース長メッセージ



理学療法学コースでは「課題解決に必要な専門的知識・技能、実践力を持つ理学療法士の育成」を目標としています。少人数制のメリットを活かした実践的な教育を重視しており、医療現場においてリーダーとして活躍できる理学療法士の養成を目指しています。そして、本学は学部から博士課程前期・後期までを有し、基礎研究から応用研究まで実施可能な研究設備が整っています。各教員が様々な専門性を発揮して、ユニークで社会貢献につながる成果を積極的に発信しています。受験生の皆さん、ウィズコロナ時代、新たな医療に対応できるスペシャリストとして、県立広島大学の理学療法学コース（けんひろPT）で理学療法士を目指しませんか？

金井 秀作 教授

研究キーワード 動作観察、動作分析、動作シミュレーション、歩行分析



飯田 忠行 教授

研究キーワード

レモン、骨密度、
ストレス、抑うつ、
アミューズメント



梅井 凡子 教授

研究キーワード

介護予防、理学療法、
生活習慣、生きがい、
地域包括ケア、フレイル



小野 武也 教授

研究キーワード

廃用症候群、関節の柔軟性、
関節拘縮、生活不活発病



島谷 康司 教授

研究キーワード

発達科学、特別支援教育、
人工知能、転倒予防



田中 聰 教授

研究キーワード

健康づくり支援、
予防理学療法、
運動器理学療法



西上 智彦 教授

研究キーワード

運動器疼痛、がん性疼痛、
中枢性感作、身体知覚異常



長谷川 正哉 教授

研究キーワード

ヘルスプロモーション、
足、靴、知覚と運動、
義肢装具学



高島 裕臣 准教授

研究キーワード

メンタルレキシコン、
心的語彙情報処理過程



積山 和加子 准教授

研究キーワード

地域包括ケアシステム、
予防理学療法、
内部障害



岡村 和典 助教

研究キーワード

スポーツ理学療法、
運動学、物理療法



金指 美帆 助教

研究キーワード

骨格筋、栄養、生活習慣病、
酸化ストレス、
Anti-aging



佐藤 勇太 助教

研究キーワード

廃用症候群、
関節拘縮、介護予防

